

令和5年度第1回モニター会議の総括について

- 1 開催日時 令和5年8月2日（水）18時30分～20時
- 2 開催場所 役場3階委員会室
- 3 会議手法 参集／オンライン
- 4 出席者 モニター13名（うちオンライン3名）
議員16名
- 5 議論テーマ
「モニターの皆さんが日々の暮らしで気になること（フリートーク）」
- 6 意見のまとめ
 - (1) 総務経済常任委員会所管事項
 - ・まちなかの賑わい（空き店舗、商店街、場所の提供、まちなか再生ビジョン）
 - ・新嵐山（茅室の宝、合宿の誘致、良い雰囲気、資源の活用）
 - ・定住促進（若者向け支援制度、独身専門の安価な公営住宅）
 - ・町内会活動（孤立している方との関わり、神社、社協、消防団の負担金：未加入者は払っていない不公平感）
 - ・ゴミの分別（回収ルートによって基準が違う）
 - ・道路のゴミが気になる
 - ・道路の凹凸が多い。
 - ・街灯が少ない（通学路、国道）
 - ・地域公共交通
 - (2) 厚生文教常任委員会所管事項
 - ・発達障がいの理解促進
 - ・少年団活動、部活動（指導員のなり手）
 - ・学校生活（木製椅子を更新、学費が高い、検定料補助）
 - ・不登校児童の居場所

(3) 両常任委員会共通所管事項

- ・スポーツや遊べるスペースが少ない
(バスケットゴール、体育館のランニングコース)
- ・物価高騰

7 総括

(1) 意見の活用方法について

両常任委員会において、今後の調査研究の基礎情報として共通認識を図り、活用する。

(2) 第2回モニター会議のテーマについて

「新たな新嵐山スカイパークについて」

<参考資料：グループ討議のまとめ（Aグループ）>

◎毎日ウォーキングしていると暗い

国道に街灯が少ない

通学（帰路）暗くてこわい（スクールゾーン）

街灯の向き（道路側、住宅側）

◎商店街

夕方早くお店が閉まるように感じる。シャッター暗いイメージ

◎スポーツしたり遊ぶスペースが少ないように感じる

バスケットコート・ゴール→新プールの駐車場、体育館のランニングコース

要望しているがどうなったか知りたい

◎新嵐山

スポーツのトレーニング、合宿的機能で人集め、利活用に結び付けるような

キャンプ場、温泉、芽室の宝、何とかしてほしい

◎空き店舗

ライダーハウス、チャレンジショップ、まちなか再生

若い人 × 場所の提供

やりたい人とのマッチング

商店街⇄住宅街

立場によって見方が変わるのでは

点から面になるような

意識をして早く手を打たなくては・・・

◎まちなか再生ビジョン

他自治体の事例をそのまま芽室町に持ってきて大丈夫？

夢物語だけではなく現実的な話もしていかないと

◎発達障がい

理解し合える社会に 認め合えるようなまちになってほしい

知ってほしい、知ってもらいたい

<参考資料：グループ討議のまとめ（Bグループ）>

◎ゴミステーション、分別

農村地域と市街地での「ゴミだめシール」貼られるケースの差異

農村地域の方が緩い

～農村地域は週1回の回収やゴミステーションが幹線道路沿いが主なので、置き去りになったゴミのその後に問題が生じる事ではないか？

ペットボトルのラベル、キャップを剥がすなど、ゴミ分別など管内市町村の中で1番厳しい。

仕事先でもステーションを利用するが、プラごみ等回収ルートによって回収基準に違いがある。

◎若者の定住のための支援

町内に就業している子どもが、芽室町に住みたいと考えているが、家賃が高く、それなら近隣市町村、特に帯広市に住もうか悩んでいる。

民間企業は役場や農協と違い、住居手当が充実していなく、現況の厳しい経済状況もあり苦慮している

～若者の定住促進に繋げる町の支援制度があっても良いのではないか

～独身専門の安価な公営住宅があっても良いのではないか

子どもが就職したが独身用住宅を借りたいが、帯広とほとんど家賃が変わらない。親としては近くに住んでほしいが何かメリットがあれば考慮してくれると思う。

◎物価高騰のこと

家庭内での意識の違い

物があがる状況は色々ある

ガソリンなど入れるたびに実感するが、供給する側も同様に苦慮していることを考えると何も言えない

他の物価高騰も思いも同じ思いで特段騒いではない

しかし奥さんは買い物するたび「またあがってる」など落胆している

家庭内での温度差を感じる

家計を預かっている気持ちの少ない者は高くなったとのほほんとしているが、預かっている人は大変です。もっともっと助けてほしい。

◎子どもの少年団、部活動

南小の野球チームが無くなったり、西中の野球チームが無くなったり、さみしい気がする

少子化の影響か

また、子ども塾など忙しい環境にある事や、親も送り迎え、特に土日などの練習試合

などの送迎、練習、試合のお手伝いなど、仕事に支障をきたす状況にあることも理由と考える

また、指導者、先生の負担も大きいものがある

その分、町内学校合同などでの少年団活動が充実している

学校の生徒数が減って学校単位での部活が難しくなっています。少年団かもしれませんが、気持ち的には学校の仲間たちと放課後にやりたいんです。父兄の交流も増えるかも

◎新嵐山の動き（気になること）

新聞報道であったが、詳細な内容、状況がわからない

より自分にとっての新嵐山

<参考資料：グループ討議のまとめ（Cグループ）>

◎町内会の会長を今年から

要援護者が多いことにおどろき

死体遺棄事件、認知症の方が孤独死

孤立されている方（障がい者、高齢者等の独居）と町内会との関わり方をどうしていくかが関心事

町内で話し合っていること・・・目撃情報をメモしよう

最近できた家は町内会に入らない

◎地域公共交通に関心・・・上美生

お年寄りが増えている

現在実証実験中→上美生の住民もあまり知られていない

◎道路の凹凸が多く気になる、いつ直すのか

・エゾリスは守られている？

・物価高騰、年金安い・・・水道料金（埼玉は2か月に1回の徴収だった）

・新嵐山のお風呂・・・送迎があるとうれしい

◎芽室町へきて8年目・・・子どもを預けることができ助かった

・部活・・・指導員のなり手不足、地域に人材はいるのか

・人と人とのつながりが弱くなっている、コロナで特につながりが弱くなった
飲み会もなく・・・

・不登校児童・・・居場所は？

◎新嵐山

・良い雰囲気と感じた→ずっと続けてほしい

・自分ごと化会議にも参加していた

ドッグラン、グランピング・・・もっと資源を生かせないかと考えている

◎町内会

神社の寄付金・・・議会ではどのように

社協、消防団の負担金

町内会未加入者は払っていない・・・不公平感

◎ほうのまい温泉がなくなったのは残念

◎自治会・・・班長になった（道路清掃、会合には出てくる方が限られている）

<参考資料：グループ討議のまとめ（Dグループ）>

◎政治についてどう思っている？

- ・海外視察に行くならちゃんとした写真をアップしてほしい
- ・日本の政治を見たときにもうちよっちゃんとしてほしいなあと思うことがある
- ・全体的にかたいイメージ、身近な人にはなれなさそう
- ・議場体験をしたときには、自分が議員になるということも考えた

◎もっと議会や議員を知ってもらうには？身近に感じてもらうには？

- ・わかりやすく、おもしろく
- ・模擬議会を体験して身近になった、自分のまちの議会はわからない（帯広）
- ・紙芝居などでわかりやすく
- ・政治が身近になったのは子どもができてから。育児で困ったなあと思うことが議会だよりで見えるようになって（足寄町）、そこから身近に感じるようになった
- ・議員に出会ったのがきっかけで身近に感じるようになった
- ・先日役場の駐車場でお祭りがあり、声を掛けられて町長と直接話す機会があった子どもたちもいい機会になった
- ・身近に感じてもらうには実際に議員と話してみるのがいいと思う
- ・いまのままでは身近にはならないと思う
- ・小さいうちから体験してもらうのが1番いいと思う

◎いまの暮らしの中で

- ・コロナが2類から5類になったことで流行の状況がわからなくなって少し不安
感染状況がわからないので知らせてくれるとありがたい
- ・学校の椅子が木製でタイツに引っかかるのでプラスチック製にしてほしい
- ・学費が高くて親に迷惑かけているなど感じる
- ・検定料が結構かかる→漢検、英検、ビジネス資格など

◎こんなまちならいいな

- ・道路のゴミが気になる→ゴミ箱を増やしたらちゃんと捨ててくれる人もいるのでは
- ・家の前にドンキがあり、賑やかすぎるので夜の静けさがほしい
- ・日常的に議会や役場に行く機会があると自分事として考えられるのでは
- ・若い人の意見をどんどん取り入れるまちになってほしい
(何を言っても変わらないと思わないような)